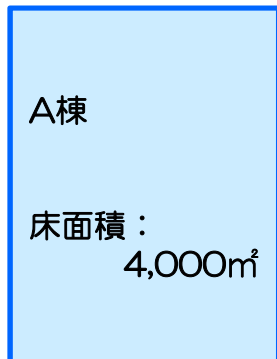


大分県知事指定構造計算適合性判定機関が判定する建築物

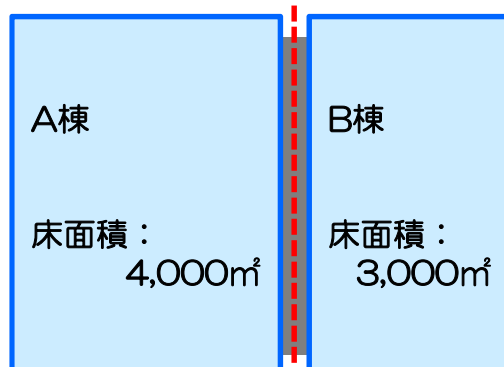
県知事指定の機関が判定業務を行う建築物

(1) 1棟の申請で、その床面積が5,000㎡以下のもの



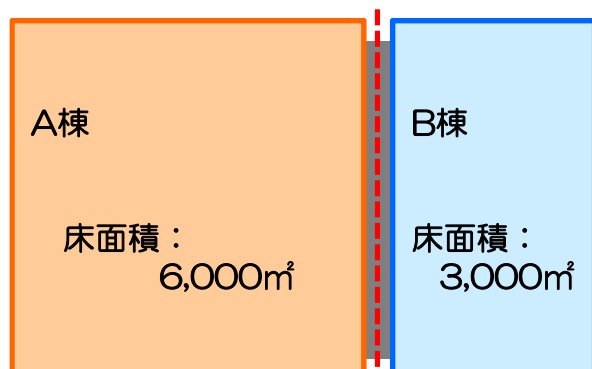
(2) Exp.Jで分離された建築物で、いずれも5,000㎡以下のもの

※合計の床面積が5,000㎡超であっても、法第20条第2項の規程により別の建築物と見なせる場合においては、それぞれの床面積で判断する。



Exp.J

(3) Exp.Jで分離された建築物で、5,000㎡以下の部分



Exp.J

(注)ただし、A棟とB棟を同時に判定申請をする場合は、A棟を審査する国指定機関に、B棟の申請をする事ができる。

5,000㎡超のため
国指定機関業務範囲